

藤田豊八 とよひち 東洋史學者、文學博士。明治二十九年九月所設帝國美術院
生れ、昭和四年七月十五日歿（八六九—一九二九）。號劍峰、劍峯生。第二
高等學校を經て、明治二十七年帝國大學文科大學漢學科卒。尋いで同志
の小柳司氣太、田岡嶺雲等と雜誌『東亞說林』を創刊。また東京學院
を創設し、二十九年雜誌『江湖文學』を嶺雲等と創刊した。翌年上海
に渡り東文學社を設立、のち江蘇節範學堂、北京大學等の教鞭を執り
た。歸國後、大正十一年早稲田大學教授、十五年東京帝大文學部教授、
昭和二年臺北帝大教授歴任。

著書に、『支那文學史綱』、『支那文學』（明治二十年五月十八日東華堂）、『司馬
村知』（明治二十二年八月十六日大日本圖書株式會社）、『支那文學大
綱』、『司馬遷』（明治二十二年九月十四日大日本圖書株式會社）
、『支那文學大綱』、『劍峰遺草』（昭和五年九月十五日藤田金之丞
刊）等。『藤田文庫自録』（昭和五年十二月六日東洋文庫）がある。

